

ジェイ・ディ共済が、運転代行業界の健全化の一助となるよう、 業界初の『運転代行の心得手帳』を発行し、組合員へ配付

全国の運転代行業者 4,652 社（平成 29 年 3 月 31 日現在）が加入し、設立から今年で 20 年を迎えた「ジェイ・ディ共済協同組合」（富山県富山市、丹澤忠義理事長）は 4 月 21 日、『運転代行の心得手帳』を発行し、全組合員に配付しました。

バスやタクシー、トラックの業界では乗務員必携手帳が普及していますが、運転代行業界でこうした取り組みを実施するのは初めてのことです。事故防止を中心に、代行業にとって必要不可欠な重要ポイントをコンパクトにまとめた『運転代行業の総合ツール』となるもので、従事者が常時携帯できるようなポケットサイズとなっています。

近年、ファミリー向け飲食店のメニューにもアルコール飲料が加わり、「いつでも気軽に飲酒できる環境」が当たり前になっています。その中で運転代行は、『飲酒運転根絶のために地域に無くてはならない交通サービス』となり、車を伴った飲食の機会にも安心してお酒が楽しめるよう、利用者だけでなく飲食店や地域の期待も背負っています。

「ジェイ・ディ共済協同組合」では、運転代行業が、飲酒運転を防止するために地域社会から求められる「安全・安心」のサービスを提供できるよう、これまでも様々な取り組みを展開してきました。

例えば、「運転代行業向け事故防止 DVD」や、運転代行に必要なマナーを盛り込んだ社内研修用「運転代行業サポートブック」を提供しています。特に「運転代行業サポートブック」は、全国各地の行政の運転代行ご担当者様の手元資料としても活用されており、わかりやすく充実した内容が好評を得ています。

「運転代行の心得手帳」は、この「運転代行業サポートブック」の携行版にあたるもので、従事者が日々の業務を振り返り、運転代行の仕事に誇りをもって従事できるように、次の 3 つの工夫がなされています。

1. 待機中の車内でも読みやすいように、説明文とイラストを活用
2. どこからでも読め、読みたい項目をすぐに見つけられるように、重要ポイント別にページを構成
3. サービス業としての接客マナーや、事故防止に欠かせない基本姿勢を身に付けてもらうために、「メラビアンの法則」や「ダッチリーチの励行」についても掲載

「ジェイ・ディ共済協同組合」では、この手帳を日々の業務のみならず、事務所で研修や勉強会の資料としても活用してもらいたいとしています。

同共済の丹澤理事長は、「運転代行は、飲酒運転根絶のためには無くてはならない交通サービスであり、女性が 1 人でも安心して利用できる、公共交通機関として認められるような業界にならなければならない。そのためには、従事者が運転代行の社会的使命を正しく理解し、地域のハンドルキーパーとして、『安全・安心』のサービスを提供し続けることが必要である。この手帳を常に携行し、繰り返し活用することで、一社一社、一人ひとりが、運転代行業界の健全化とイメージアップに努めてほしい」と話しています。

[ジェイ・ディ共済協同組合とは]

ジェイ・ディ共済協同組合は、運転代行の損害を専門に補償する認可共済。「共済事業を通じて、飲酒運転根絶の支援活動等により、運転代行業の健全な発展に資すること」を使命として掲げ、全国各地の組合員が安心して毎日の代行業務に取り組めるよう、運転代行発祥の地「富山」から、共済サービスを提供している。

名称 ジェイ・ディ共済協同組合

略称 JD共済

所在地 〒939-8072 富山県富山市堀川町278

設立 1997年3月 任意団体「ジェイ・ディ共済組合」として設立

認可 2002年8月 警察庁・国土交通省認可「ジェイ・ディ共済協同組合」として法人格を得る。

認可番号/国公委交発第81号・国自総第225号

組合員数 4,652社(平成29年3月31日現在)

社会貢献 2009年5月 飲酒運転根絶を目指すエフエム大阪が主催し、内閣府、警察庁、国土交通省などが後援する「SDD(STOP! DRUNK DRIVING)プロジェクト」に、パートナーとして参画スタート。

2012年5月 同プロジェクトのサポートパートナーとなり、全国の小・中学生から飲酒運転根絶に向けた書道メッセージを募集する「SDD全国こども書道コンクール(第1回)」を主催。以後、毎年、開催している。

また、同コンクールの第5回までに応募された作品を、全国の自治体や警察、関係団体などに貸し出し、飲酒運転根絶に向けた地道な活動を継続して行っている。

書道作品は、「運転代行の心得手帳」にも掲載されたほか、自治体のホームページ掲載や、ポスター、封筒、メモ帳など、様々な啓発物に活用されている。

お問い合わせ先

○手帳に関する内容

ジェイ・ディ共済協同組合 事業推進部

企画担当 TEL 076-405-6166

○リリースに関する内容

東京交通新聞社 出版部 TEL 03-3352-2183

NEWS RELEASE

〔 手帳の概要 〕

大きさ	ポケットサイズ（縦 15cm × 横 9cm）
ページ数	全 168 頁（本文 160 ページ）
表紙カバー	免許証、従事者証などを入れられるポケット窓付き
発行	ジェイ・ディ共済協同組合
編集・制作	株式会社 東京交通新聞社

〔 構成内容 〕

運転代行従事者が心掛けるべきこと

- ①認識しよう〔社会的使命を負う仕事だから〕
- ②知ろう〔事故による損失とは〕
- ③気を配ろう〔随伴車は走る広告塔／運転代行はサービス業（接客業）〕

事故を起こさないために何が必要か？ I

- ④考えよう〔事故を起こさないために／なぜ代行の事故は起きるのか／5つのエラーの原因／代行特有の事故はどんな事故？／ヒューマンエラーをなくすには／事業者と安全運転管理者の役割〕

事故を起こさないために何が必要か？ II

- ⑤徹底しよう〔出発前の確認は済んだ？／客車の扱いは本当にできているか？／出庫時の注意ポイント／実車中の注意ポイント／入庫時の注意ポイント〕

それでも事故を起こしてしまったら

- ⑥対応しよう〔まずは落ち着いて！／お詫びはすぐに誠意をもって／会社への報告遅れはトラブルのもと〕

事故を再び起こさないために

- ⑦活かそう〔繰り返さないために／一人ひとりが事故防止に取り組むために／社内で情報を共有すること〕

こんな事故は補償してもらえるの？

- ⑧確認しよう〔共済の補償範囲〕

資料編 〔交通違反の点数と反則金の額・交通事故の点数と計算方法・処分などの基準点数・アスファルト路面における速度と制動時間／事故防止標語／講習会受講記録 など〕

ジェイ・ディ共済は、加入する組合員に対して、以下の送付文を添えて「運転代行の心得手帳」を配布しました。

平成29年5月吉日

ジェイ・ディ共済協同組合
理事長 丹澤 忠義

「運転代行の心得手帳」謹呈について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素より、本組合の事業運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、1月の機関紙「JDつうしん52号」にてお知らせしておりました、運転代行業の必携ツール『運転代行の心得手帳』が完成いたしましたので、ここに謹んで一冊お贈りいたします。

ぜひ、従事される皆様の、事故防止とマナーアップにお役立てください。

運転代行業に携われる方は、事業者である皆様だけでなく、アルバイト・持込み稼働の従業員の方も、全員が飲酒運転根絶の担い手として、地域から期待される、「社会貢献度の高い業種」に従事しておられます。この期待に応えられる業界であるために、事業者と安全運転管理者の皆様が日頃からご苦労されている、「接客マナー」の徹底と「交通安全」教育について、少しでもお手伝いが出来れば、と考え制作したものです。

今回手帳をお送りするにあたり、理事長はじめ、職員の中から制作に関わったプロジェクトメンバーが、本組合の地元にある富山・山王さん日枝神社に手帳を持参し、一冊一冊に「飲酒運転根絶」と「交通安全」、「商売繁盛」を祈願いたしました。



皆様から、より愛され、より頼りにしていただける共済として、役職員一同、一意専心に業務に努めてまいります。

今後とも、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

この手帳が、皆様の事業繁栄のお役に立てば幸いです。
末筆ながら、皆様のますますのご繁栄をお祈りいたします。

敬具

【手帳についてのお問い合わせ】

ジェイ・ディ共済協同組合 事業推進部 TEL 076-405-6166